

平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1 事業実施の概要

・当年度の事業は、委託事業2事業、自主事業8事業の10事業を実施して参りました。委託事業では、①新規に29年4月1日から「明治座」の管理委託を、同年9月1日からは中津川市の指定管理を受託して明治座の管理・運営事業に取り組んで参りました、併せて自主事業として物品販売や施設活用(歌舞伎公演)等の事業も行って参りました。また、②「コミュニティバス自家用有償運送事業」は、高齢者を中心とした地域の皆様の移動の「足」として多くのご利用をいただいております。一方、自主事業では、③前述の「明治座」運営における物品販売や施設案内ガイドなど有料サービスの提供で収益の確保を図って参りました。④「観光振興事業」では「加子母のツアー」や「どあいビレッジ」運営に加えて、下呂-中津川広域連携観光事業を継続し明治座を始めとする地域の観光資源開発と活用に尽力して参りました。⑤「地域放送構築・普及事業」では、前年度において総務省の過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援交付金事業で構築して参りました広報システムを11月3日に稼働開始し地域の約80%のご家庭・事業所をご利用をいただいております。また、生活支援(買い物)システムの構築も当年度に完成させ来年度より稼働の予定です。地域の行事・活動に対する助成事業では、⑥加子母の夏祭り(北商工会)、⑦うまいもん祭り(北商工会)、⑧体育祭(体育協会)、⑨文化祭(文化協会)の4活動に助成を致しました。⑩農林業振興事業の「軽トラ市」は、5回開催し新たな出店も増えて出店者、来客数ともに増加傾向にあり、賑わいを見せて参りました。5月～9月には、総務省の事業としてワーキングホリデーの体験者を3名受け入れNPOの活動に参加していただきました。これらの諸活動により当期の業績は、経常収益37,615千円(前期:26,630千円(注1))前期比141%、当期経常増減額は2,388千円、(前期:1,688千円)前期比141%の増収増益となりました。法人組織強化の活動は総じて目標を達成することが出来ませんでした。収益基盤づくりとして取り組みました「収益事業の拡大」については、コミバス事業の堅調な推移に加えて明治座指定管理事業の受託により前期比増益を達成することが出来ました。会員の状況は、当期末で会員総数648名(正会員:552名、賛助会員:96名(227口))となり会員増強の目標は未達となりました。「ホームページの積極的な運用」「管理体制の整備」「事業支援のボランティア調達」の3課題については未着手に終わりました。「特例認定(注2)」取得については、平成30年度中の取得を目指して認定環境の整備を進めております。当年度は以上のような結果になりましたが、今後とも当法人の目的であります豊かな地域づくりを目指して邁進する所存であります。

(注1)前期収益には、総務省交付金18,000千円を含んでおります。

(注2)「特例認定」は「仮認定」から法改正により名称変更になりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 決算額 (単位:千円)
①施設活用・ 運用事業	・明治座の指定管理受託による受託事業としての明治座の運営・管理と自主事業による収益の拡大。	(A) 管理委託 4～8 月、指定管理 9～3月 (C) 10～13人	(D) 全国 (E) 不特定多数	17,939

②地域放送普及事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年 11 月 3 日地域広報システムの稼働を開始。 生活支援(買い物)システムは構築～テスト工程を実施(30 年 4 月稼働を予定) 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 29 年 4 月～30 年 3 月 (B) 加子母地内及び愛知県等 (C) 10 人 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 加子母全域 (E) 特定多数 	14,439
③少子化対策・定住推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 中津川市からの業務委託による加子母地域コミュニティ・バス自家用有償運送の運営。 8 月から 14 人乗りに変更(4 人増) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミバス運営 (A) 29 年 4 月～30 年 3 月 (B) 加子母地内 (C) 7 人 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 加子母全域 (E) 総利用者数延 4,815 人 	3,938
④域学連携事業	<ul style="list-style-type: none"> 本年度実施なし(域学連携の拠点(松屋)の整備) 			
⑤地域資源活用事業	<ul style="list-style-type: none"> 本年度実施なし(小水力発電事業の研究) 			
⑥観光振興事業	<ul style="list-style-type: none"> 「加子母るツアー」を秋に実施。 「ランプの森どあいビレッジ」の活用を目標に加子母の 3 区の子供会による「どあい自然体験学校」を開催。 (一社)アイチカラによる福島の子供たちサマーキャンプの開催 	<p><u>加子母るツアー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> (A) 平成 29 年 11 月 4 日～5 日 (B) 渡合及び加子母地域内 (C) 2 人 <p><u>どあい自然学校</u></p> <ul style="list-style-type: none"> (A) 平成 29 年 8～11 月に 4 回実施 (B) 渡合ビレッジ (C) 延 24～26 人 <p><u>サマーキャンプ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> (A) 平成 29 年 8 月 (B) 渡合ビレッジ (C) 延 3 人 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 全国 (E) 8 名 <ul style="list-style-type: none"> (D) 加子母地域 (E) 不特定多数 <ul style="list-style-type: none"> (D) 福島の子供 (E) 	374
⑦農林業振興事業	<ul style="list-style-type: none"> 軽トラ市を 6 回開催。地域の農産品や手芸品、木工品、楽器、古着等を販売し、出店者数・来客数ともに増加傾向。災害防止告知等の広報活動にも活用。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 平成 29 年 6～11 月 (B) 道の駅第 2 駐車場内 (C) 延 15 人 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 加子母全域 その他地域 (E) 不特定多数 	28
⑧商工業振興事業	<ul style="list-style-type: none"> 「加子母の夏まつり」及び下呂市と共催の「うまいもん祭り」の助成を行う。 	<p><u>加子母の夏まつり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> (A) 平成 29 年 8 月 (B) 加子母地内 (C) 1 人 <p><u>うまいもん祭助成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> (A) 平成 29 年 10 月 (B) 加子母地内 (C) 1 人 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 加子母全域 (E) 不特定多数 <ul style="list-style-type: none"> (D) 中津川市・下呂市全域 (E) 不特定多数 	50 50

⑨教育・スポーツ振興事業	・体育祭の助成を行う。	体育祭助成 (A) 平成 28 年 10 月 (B) 総合運動場 (C) 1 人	(D) 加子母全域 (E) 不特定多数	50
⑩文化、芸術継承事業	・文化祭の助成を行う。	文化祭助成 (A) 平成 29 年 11 月 (B) 加子母全域 (C) 1 人	(D) 加子母全域 (E) 不特定多数	50
⑪地域安全・災害者支援事業	・本年度実施なし		—	—

(2) 主な事業の状況

【施設活用・運用事業】～明治座指定管理事業～

指定管理受託後の明治座の運用状況(平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(来館者数実績)

	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
来館者数	2,007 人	1,167 人	4,406 人	1,435 人	1,934 人	2,654 人	3,043 人	16,645 人
バス台数	33 台	16 台	83 台	45 台	57 台	81 台	83 台	398 台
樽板枚数	763 枚	391 枚	1,653 枚	496 枚	740 枚	1,102 枚	1,251 枚	6,396 枚

当年度の主な公演等

- ・9/4 第 回歌舞伎講演会
- ・11/3 中村勘九郎・中村七之助全国芝居小屋錦秋特別公演
- ・11/28 東濃地区歌舞伎講演会
- ・石原 公演

【少子化対策・定住推進事業】～コミバス運送事業～

(運賃収入単位：円)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
利用者数	425 人	392 人	483 人	471 人	438 人	416 人	
運賃収入	26,500	25,600	33,000	29,800	29,200	29,200	
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利用者数	399 人	401 人	372 人	285 人	340 人	393 人	4,815 人
運賃収入	29,700	23,600	23,600	26,400	29,200	24,800	330,600

【地域放送普及事業】

平成 28 年度の「総務省・過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業交付金」の採択を受けて地域広報・生活支援システムの基盤構築を 29 年 3 月に終了し、以降 29 年度に地域広報システムの実用化作業を進めて 11 月 3 日に本番稼働を実現し、旧放送システムの休止を引き継ぎ地域の情報共有化に貢献を致しております。3 月 31 日現在の広報システム受信機の普及状況は 710 台となっております。